

スーパー工業士認定制度実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、鳥取県内の工業学科に在籍する高校生を対象に、製造現場における人工知能をはじめとしたデジタル技術の活用等に関する知識習得について一定の基準を満たした生徒を「スーパー工業士」として認定し、県内就職や進学など生徒のキャリア形成を支援することにより、将来の本県ものづくり産業をけん引する人材を育成することを目的とする。

(スーパー工業士認定制度運営委員会の設置)

第2条 スーパー工業士認定制度の運営にあたっては、スーパー工業士認定制度運営委員会（以下「運営委員会」という。）を設置し、本制度の運営に必要な次の事項について審議を行う。

(1) スーパー工業士の認定プログラム（以下「認定プログラム」という。）及び認定基準の見直し等に関すること。

(2) スーパー工業士の認定に関すること。

2 運営委員会は、別に知事が任命する者で構成する。

3 運営委員会の事務局は、商工労働部雇用人材局産業人材課（以下「事務局」という。）に置く。

(参加者等)

第3条 認定プログラムに参加する者は、鳥取県内の工業学科を設置する専門高校（以下「対象校」という。）の生徒であって、当該生徒が在籍する対象校から推薦を受けた者とする。

2 対象校は、認定プログラムへの参加者を推薦するときは、スーパー工業士認定プログラム参加希望者推薦書（様式）（以下「推薦書」という。）に必要事項を記入のうえ事務局に提出する。

3 事務局は、前項の推薦書の提出を受けたときは、内容を確認し、審査のうえ参加決定した者（以下「参加者」という。）を推薦した対象校に通知する。

4 参加者の募集等に必要事項等については別に定める。

(認定プログラムの実施)

第4条 事務局は、対象校及び別表に規定する認定プログラムを実施する者（以下「プログラム実施者」という。）と必要な調整を行ったうえで、適切に認定プログラムを実施する。

2 事務局は、実施方法、実施時期その他の認定プログラムへの参加に必要な事項について、対象校を通じて参加者に適切に案内する。

3 対象校は、参加者が認定プログラムに継続的に参加できなくなったときは、遅滞なくプログラム実施者及び事務局に報告する。

4 事務局、対象校及びプログラム実施者は、認定プログラムの進捗状況を適切に共有しながら、認定プログラムを実施する。

(認定)

第5条 知事は、次の各号に掲げる要件をいずれも満たす参加者をスーパー工業士として認定する。

(1) 別表に規定する認定プログラムを修了していること。

(2) 1年次から3年次1学期までの評定平均、または、2年次から3年次1学期までの評定平均が、概ね4.0以上であること。

2 知事は、前項の認定を行うときは、運営委員会の意見を聴取しなければならない。

- 3 知事は、第1項の規定に基づきスーパー工業士の認定をしたときは、参加者を推薦した対象校にその旨を通知するとともに、スーパー工業士の認定を受けた者に認定証を交付する。
- 4 知事は、第1項の認定基準の見直しを行うときは、運営委員会の意見を聴取しなければならない。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、本制度の運営に必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、令和4年7月12日から施行する。

別表

スーパー工業士認定プログラム

プログラム (プログラ ム実施者)	概要	受講時期	学習時間
システム デザイン 研修 (別に定め る)	<p>【実施内容】 システムの基本的な構成要素、設計プロセス、システム設計を行うための視点や考え方を学習するとともに、コミュニケーション研修、ワークショップ等を通じて、共創的な問題解決方法を学習する。</p> <p>【実施方法】 オンラインにより実施する。</p> <p>【修了要件】 (ア) システムデザイン研修の学習時間の半分以上に参加すること (イ) プログラム実施者から修了要件を満たしている旨の評価を得ること。</p>	2年生下期	10時間以上
データ サイエンス 研修 (別に定め る)	<p>【実施内容】</p> <p>① 数理・データサイエンス・AI 教育強化拠点コンソーシアム「リテラシーレベル」のモデルカリキュラムをベースに、「社会におけるデータ・AI 活用」「データリテラシー」「データ・AI 活用における留意事項」を学習する（必修）。</p> <p>② その他本プログラムの理解を深めることに寄与する知識や関連資格取得に必要な知識を学習する（推奨）。</p> <p>【実施方法】 オンライン（研修動画の視聴）により実施する。</p> <p>【修了要件】 必修としている研修動画をすべて受講し、プログラム実施者が発行する修了証を得ること。</p>	2年生下期	10時間以上
鳥取大学 工学部 出前講座 (鳥取大学 工学部)	<p>【実施内容】 システムデザイン研修及びデータサイエンス研修で学んだことの総括的な内容とし、AI システムやデータ活用等をテーマとした演習を実施する。</p> <p>【実施方法】 原則、鳥取大学工学部を会場に、集合型研修の方法により実施する。</p> <p>【修了要件】 (ア) 出前講座の半分以上を受講すること (イ) 受講後にレポートを提出し、プログラム実施者から修了要件を満たしている旨の評価を得ること。</p>	3年生上期	10時間以上

(様式)

スーパー工業士認定プログラム参加者 推薦書

スーパー工業士認定制度運営委員会事務局 御中
(鳥取県商工労働部雇用人材局産業人材課)

推薦校

本校は、 年度スーパー工業士認定プログラムに下記の者を推薦します。

記

1 推薦者

氏名 (上段：ふりがな)	学科	進路希望	備考
		<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定	
		<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定	
		<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定	
		<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定	
		<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定	
		<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定	

2 推薦校問合せ先

(1) 担当者氏名

(2) 役 職

(3) 連絡先 電 話：

メール：